



News Release

スカパー! サヨナラ賞

ココロ動く、未来へ。
スカパー!

2021年10月14日
スカパー J S A T 株式会社

9 月度「スカパー! サヨナラ賞」受賞選手が決定！ セ・リーグは坂倉将吾選手（広島東洋カープ） パ・リーグは B.レアード選手（千葉ロッテマリーンズ）

スカパー! は、プロ野球を盛り上げるべく、2012 年よりセントラル、パシフィック両リーグが制定する月間「スカパー! サヨナラ賞」に協賛しています。本賞は月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打を放った選手を両リーグから 1 名ずつ選出し、スカパー! よりトロフィーと賞金 30 万円をお贈りするものです。

10 月 14 日（木）、月間「スカパー! サヨナラ賞」9 月度の受賞選手に、セ・リーグは坂倉将吾選手（広島東洋カープ）、パ・リーグは B.レアード選手（千葉ロッテマリーンズ）が発表され、表彰式が行われました。



【9 月度「スカパー! サヨナラ賞」表彰式の様子】

◀受賞選手コメント▶

| 坂倉将吾選手（広島東洋カープ） | B.レアード選手（千葉ロッテマリーンズ） |
|--|---|
| <p>初めての受賞なので嬉しく思いますし、なによりチームの勝ちに貢献できたことをまず第一に嬉しく思います。その中でこういった賞を頂けたことが、自分の野球人生にとってすごく良い事ではないかと思えます。2 点差での場面だったので、あの時はとにかく後ろに繋がろうと思って打席に入りました。いつも応援して下さいの皆様ありがとうございます！一試合、一試合、全力で戦っていきますので今後も最後まで応援して頂けると嬉しいです。あと 10 数試合なので、怪我なくシーズンを終えると共に、もうひとつ多く勝てるように頑張っていきたいと思えます。</p> | <p>この賞を頂けるということは非常に嬉しく思っていますし、サヨナラの場面をつくってくれたチームメイトにも感謝しています。そして、その場面で自分自身の仕事がしっかり出来たことも嬉しく思っています。その後、チームの勝利の瞬間にチームメイトがベンチから飛び出してくるのを見て、良いことを達成したという気持ちでいっぱいになりました。いつもチームと私を応援して頂きありがとうございます。しっかりと打撃を心掛け、今シーズン戦っています。残り試合数も少ないですが、優勝目指し全力で戦いますので応援よろしくお願ひします。</p> |

「受賞プレー概要」

セントラル・リーグ 坂倉将吾選手（広島東洋カープ） 初受賞

坂倉選手は、9月7日（火）マツダスタジアムで行われた対中日ドラゴンズ18回戦、7対5と2点ビハインドで迎えた9回裏、2死1、2塁の場面で打席に立ち、乱打戦を制するライトスタンドへ運ぶ逆転サヨナラ3点本塁打を放った。

広島東洋は、先発の森下投手が6回途中4失点と試合を作れず、2番手以降の投手陣も中日打線を食い止められないうまま9回表終了時点で7対3と苦しい状況を迎えていた。しかし、続く9回裏、下位打線の連打により2死1、3塁とチャンスを作り、3番西川選手、4番鈴木誠選手の連続適時打で2点差に追い上げると、2死1、2塁の場面で坂倉選手が打席に立った。本塁打を放てば今シーズン初のサヨナラ勝利となる場面で、カウント2-1から中日の守護神R.マルティネス投手の直球を捉え、打球はそのままライトスタンドへ突き刺さった。この劇的な一打は、自身初となるサヨナラ打になると同時に二桁本塁打を達成し、セ・リーグの打率トップ（打率.332）に躍り出て、飛躍のシーズンを象徴する一打となった。なお、広島東洋での逆転サヨナラ本塁打による受賞は2018年7月度の下水流昂選手（現東北楽天）以来。坂倉選手はスカパー！サヨナラ賞初の受賞となる。

パシフィック・リーグ B.レアード選手（千葉ロッテマリーンズ） 4度目

レアード選手は、9月10日（金）ZOZOマリンスタジアムで行われた対東北楽天ゴールデンイーグルス19回戦、2対2の同点で迎えた9回裏、2死走者無しの場合でレフトスタンドへサヨナラ本塁打を放った。

この試合、千葉ロッテは2回にレアード選手のソロ本塁打で先制し、3回には荻野選手の中前適時打でリードを広げたが、6回に同点に追いつかれる。その後、千葉ロッテ先発の佐々木朗投手、東北楽天先発の田中将投手、両先発投手の粘りの投球でお互い追加点を許さず、試合は膠着状態のまま9回の攻防に。千葉ロッテは抑えの益田投手が無得点に抑え負けを無くし、9回裏の攻撃へ。マウンドには東北楽天2番手の酒居投手。3番からの好打順であったが、中村奨選手、マーティン選手は打ち取られてしまい、2死となった場面で打席には、この試合ここまで先制本塁打を含む2安打のレアード選手。1ストライクからの2球目を強振すると、打った瞬間にサヨナラ本塁打とわかる打球はレフトスタンド上段へ突き刺さった。頼れる助っ人の一振りとは、激しい首位争いを繰り広げるチームを勢いづける価値ある一打となった。レアード選手はスカパー！サヨナラ賞4度目の受賞となる。

「スカパー！プロ野球PRアンバサダー 倉持明日香さんコメント」

【坂倉将吾選手（広島東洋カープ）の受賞に対するコメント】

9月7日 対ドラゴンズ戦、若鯉からヒーローが誕生しました。9回裏2アウトからクリーンナップの3人でカープに勝利をもたらした、3時間半超えの試合を劇的な逆転3ランホームランで決めたのは、坂倉将吾選手！！！！実は「初めて」がたくさん詰まった日でした。カープ今季初めてのサヨナラゲーム、坂倉選手初めての逆転サヨナラホームラン、初めての規定打席到達、初めての二桁ホームラン。そしてこの日、首位打者に躍り出ました。本職のキャッチャーだけでなく、ファーストの守備にもつきながらコツコツと積み重ねてきた結果だと思えます。シーズン終了後に首位打者として坂倉選手の名前が発表されるのを楽しみにしています！

【B.レアード選手（千葉ロッテマリーンズ）の受賞に対するコメント】

9月10日 対イーグルス戦。レアード選手、33歳最後の日に特大の「サヨナラ寿司」で試合を決めました！元チームメイト酒居投手からの1本はマリーンズに移籍してから初のサヨナラホームランとなりました。ヒーローインタビューでは、よく今日のお寿司のネタはなんですか？と聞かれているのですがこの日は《大トロ！》現在、パファローズを追いかけているマリーンズ！少なくなってきた残り試合ですが、レアード選手からどんなお寿司が握られるのか…！心待ちにしています。

■月間「スカパー！サヨナラ賞」とは（公式サイト：<https://baseball.skyperfectv.co.jp/sayonara/>）

月間「スカパー！サヨナラ賞」は、月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打等を放った選手に贈られる賞として2012年に制定されました。スカパー！は、2006年シーズンから「プロ野球セ・パ両リーグ公式戦全試合、プレイボールからゲームセットまで放送」（※トップ&リレー、録画放送を含む）を掲げており、「試合終了最後の1球まで真剣勝負をお届けするスカパー！」から多くのファンに、プロ野球中継最大の魅力を伝えることができ、それがプロ野球界発展の一助となると考え、本賞へ協賛しています。また、同様の趣旨のもと2009年シーズンから、レギュラーシーズンを通じて最も劇的なサヨナラ本塁打、またはサヨナラ安打等を放った選手に贈られる賞として「スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」を制定しています。

リリース情報は、スカパー！公式サイトにも掲載されております。<https://www.skyperfectv.co.jp/>